

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

を活用した事業をお知らせします。

新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金とは？

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、国が自治体に対して交付するお金です。

市では令和2年度において、この交付金約7億円を活用し、以下のとおり感染防止対策や地域経済の支援に取り組みましたのでご紹介いたします。

今後も、国の支援を有効に活用し、感染症対策などを実施してまいります。

◆問い合わせ = ⑧常創戦略課(内線3902)



ICTを活用した教育の推進

■公立学校情報機器整備事業

■公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校など、緊急時における学習機会の確保に役立てるために、市内小中学校に対して、1人1台のタブレット型パソコンと、これに対応できる校内ネットワーク環境を整備しました。

交付金活用見込額 2億 291万円

※総事業費 6億 1,240万円



事業名	交付金活用見込額	事業名	交付金活用見込額
指定避難所の安全安心対策事業	1,749万円	学校臨時休業対策費補助金	84万円
医療体制強化支援事業	1,617万円	障害者総合支援事業費補助金	4万円
コロナ禍における修学旅行等対応事業	270万円	生涯学習センターエアコン設置事業	1,188万円
給水タンク車整備事業 ※令和3年度に事業完了予定	1,540万円	給食センター調理環境改善事業 ※令和3年度に事業完了予定	1,090万円
子ども・子育て支援交付金	32万円	小中学校防犯カメラ設置事業 ※令和3年度に事業完了予定	1,760万円
母子保健衛生費補助金	57万円	未来チケット常総補助金	199万円

感染機会の削減

交付金活用見込額 5,850 万円

- 公共的空間安全・安心確保事業
- 児童生徒夏用マスク配付事業
- 学校保健特別対策事業

各世帯へのマスク配布、学校や公共施設等において感染症対策を行いました。



飲食店支援&感染症対策

交付金活用見込額 4,804 万円

- 出前・テイクアウト推進事業

飲食店の支援と感染リスク軽減のため、出前・テイクアウトの販売価格の一部を市が補助しました。



情報発信力を強化

交付金活用見込額 1億2,414 万円

- 防災活動支援事業 ※令和3年度に事業完了予定

防災情報だけでなく新型コロナウイルス関連情報についても確実に伝達できるよう、防災行政無線を受信できる防災ラジオを有償配布し、情報発信力の強化を行います。



地域振興券の交付

交付金活用見込額 6,251 万円

- 子どもの未来応援チケット交付事業
- がんばるシニア応援チケット交付事業

子育て世代及び65歳以上の方を応援するため、市内対象店舗で利用できるチケットを配布しました。



事業名	交付金活用見込額	事業名	交付金活用見込額
学校給食費無料化事業	3,632 万円	社会体育施設指定管理者支援事業	326 万円
高齢者買い物代行サービス事業	27 万円	マイナンバーカード利活用事業	130 万円
移動スーパー運行事業	200 万円	テレワークシステム整備事業	1,712 万円
公共交通支援事業	320 万円	あすなろの里施設機能改善整備事業 ※令和3年度に事業完了予定	8,000 万円
マタニティ支援事業	46 万円	サイクルツーリズム推進事業	310 万円
がんばる中小企業応援交付金事業	543 万円	水海道有料道路通勤時間帯無料化事業	2,677 万円